

雪トピアフェスティバル2020を開催 来場者約5千人が雪と親しむ

2月15日(土)・16日(日)の二日間、旭ヶ丘スキー場にて雪トピアフェスティバルを開催しました。会場の様子を一部紹介します。



①親子で参加の雪中ボブスレーゲーム(15日)／②毎年人気の陸上自衛隊倶知安駐屯地による巨大すべり台はコースが増えて3本に／③開祭式の後はステージ前で餅まき(15日)／④【初】二人一組でボードを引き、ゴールを目指すTHE冬もヒッパレ! 雪上ウェイクボードでは中学生以上が白熱(16日)／⑤【初】子どもたちが夢中になった雪板(スノートイ)試乗会／⑥豪雪焼肉は昨年に続き2回目の開催(15日)／⑦シーニックナイト2020 峠下会場の大雪像にキャンドルが灯る(15日)／⑧【初】会場内5カ所のスタンプを集めて景品をゲット／⑨小学生以下が力いっぱい長靴を飛ばして(15日)／⑩雪の下に埋まったお宝を探す子どもたち(16日)

※【初】は今年初めて開催したイベント

小6が俱中で授業体験 ハンド・イン・ハンド

2月3日(月)、倶知安中学校で町内の小学6年生を対象とした一日体験入学『ハンド・イン・ハンド』が実施されました。

この日は、参加した児童に対し、倶知安中学校中村寿樹校長らが、学校生活について説明した他、生徒会長の神奏羽さんが「校舎内や授業の様子から、小学校とは違う雰囲気を感じてもらえたら」と話しました。

その後、児童は校舎および授業の見学をし、いくつかのグループに分かれて、中学校教諭が行う授業を体験。社会科の授業では、地理の科目から、世界の国々について学習しました。

今回の体験を通して児童は、4月から始まる中学校生活をより身近に感じることができたのではないでしょう。



▲集まった小学6年生が倶知安中学校生徒会長の話を聞く様子

子育て世代が 心と体をリフレッシュ

町では、乳幼児とその保護者を対象とした『子育て講座』を月に一回程度開催して

り、今年度は全8回の講座に、延べ88名が参加しました。2月4日(火)の講座には、7名の保護者が参加。フィットネスエアドビクスインストラクターの渡邊愛氏を講師に招き、音楽に合わせて体を動かすことで、心地よい汗を流しました。参加者の一人は、「家事や育児で忙しい日々の中、運動する機会が無いので、今日はリフレッシュできました」と話しています。



▲2月4日子育て講座の様子(子育て支援センターにて)

講座の内容は、親子で楽しめるものや保護者向けのものなどさまざまです。託児も行いますので、ぜひ親子でご参加ください。

子育て支援センター
☎ 55-8355

引越しが多くなる季節です ごみの分別・搬入は正しく



引越しの際に出やすいごみの分別と搬入先

| |
|--|
| もやせるごみ |
| 資源ごみとならない紙ごみ・使用済みガムテープなど ⇒清掃センター・ごみステーションへ |
| もやせないごみ |
| 発泡シート・緩衝剤(プチプチ)・ビニール製の紐など ⇒清掃センター・ごみステーションへ |
| 資源ごみ |
| ミックスペーパー・新聞紙・チラシ・段ボール・雑誌・蛍光管・電球・菓子やティッシュペーパーの箱(紙製容器包装)・ペットボトル・空きびん・空き缶・発泡スチロールなど ⇒清掃センター・エコガレージ・ごみステーションへ |
| 家電リサイクル品 |
| テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコンなど ⇒家電取扱店・ニセコ環境(株)へ |
| スプリングマット |
| スプリングマットレス・ソファなど ⇒ニセコ環境(株)へ |
| 粗大ごみ ※収集していないため直接搬入のみ |
| たんす・本棚・テーブル・テレビ台・じゅうたんなど ⇒清掃センターへ |

「資源ごみ」以外は搬入に費用がかかります

発火の恐れがあり危険!

充電式機器類はごみステーションに出せません

モバイルバッテリーや充電式電池、充電式機器(携帯電話・パソコン・加熱式たばこ用機器など)に内蔵されたバッテリーは、過充電による異常な温度上昇や過大な力がかかった場合、破損して発火をする恐れがあります。本町では「もやせないごみ」として収集されたごみの処理作業中に発火する事案が発生しています。

充電式機器類を廃棄するときは

| 内蔵バッテリーを 取り外せるもの | 内蔵バッテリーを 取り外せないもの |
|---|----------------------|
| 取り外したバッテリーを「電池類」に分別し、清掃センターまたはエコガレージへ持ち込み | 清掃センターへ持ち込み |

一部家電量販店では店頭にて回収しています

■住民環境課環境対策室 ☎ 56-8008
ニセコ環境(株)(字峠下) ☎ 22-0745

倶知安の中高生がスキーで活躍 全国大会と国際大会を終えて

2月、中体連および高体連のスキー大会が各地で開催され、町内の中高生合わせて7名が出場。選手たちは、「北海道大会で悔しい思いをした仲間の分まで頑張りたいたい」、「来年につながるよう結果を残したい」などそれぞれの思いを持って、全国を舞台に健闘しました。(敬称略)

第57回全国中学校スキー大会

■開催日／2月5日(水)～8日(土)
■開催地／長野県
【クロスカントリー競技】
※倶知安中学校より2名出場
廣瀬 友愛 (倶知安中3年)
女子クラシカル13位(119人中)
フリー 27位(121人中)
田村 大幸 (倶知安中2年)
男子クラシカル54位(157人中)
フリー 51位(156人中)



第69回全国高等学校スキー大会

■開催日／2月3日(月)～7日(金)
■開催地／新潟県
久保 颯大 (倶知安高1年)
古田 歩 (倶知安高1年)
高田 峻平 (倶知安高1年)
原山海 (倶知安高2年)
三田 欽平 (倶知安高1年)



世界を舞台に活躍

伊藤 大輝 (倶知安高1年) ・ **佐々木 美紗** (富良野高3年)

1月5日(日)～2月4日(火)までスイスで開催された『第3回ユースオリンピック冬季競技大会』・『2020 バイアスロンユース・ジュニア世界選手権大会』に、伊藤大輝さんと佐々木美紗さん(富良野高3年・倶知安町出身)がバイアスロン競技で出場しました。
大会を終えて、伊藤さんと佐々木さんは「この経験を生かし、今後も競技に励みたい」と話しました。

【クロスカントリー競技】
※倶知安高校より4名出場
三田 欽平 (倶知安高1年)
男子クラシカル23位(164人中)
フリー 50位(168人中)
古田 歩 (倶知安高1年)
男子クラシカル47位(164人中)
フリー 22位(168人中)
久保 颯大 (倶知安高1年)
男子クラシカル50位(164人中)
高田 峻平 (倶知安高1年)
男子フリー 53位(168人中)
男子リレー
久保・三田・古田・高田
11位(24チーム中)
【アルペン競技】
※倶知安高校より1名出場
原山海 (倶知安高2年)
男子回転 途中棄権
大回転 42位(173人中)

雪はね作業で 地域住民と交流

豪雪地域での雪はね体験のボランティア活動を通し、そこで暮らす住民と札幌市などの都市部で暮らすツアー参加者との交流などを目的に、毎年実施される「雪はねボランティアツアー」が、町内で行われました。

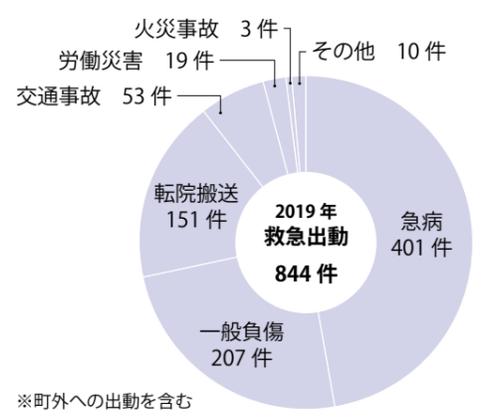
1月25日(土)は、18名のツアー参加者と六郷親交会会員、倶知安中学校の生徒など総勢50名以上で、窓が埋まるほどの高さまで雪が積もっている住宅9軒の除雪作業を、汗をかきながら一生懸命に行いました。その後の昼食では、参加者同士が作業の感想を話すなどして交流。ツアー参加者はその後、雪野菜掘りや温泉などを楽しみ、帰路に着きました。



▲除雪作業の様子(1月25日)

2019年倶知安消防署災害出動の概況 日頃から災害に備えましょう

2019(平成31・令和元)年中の倶知安消防署災害出動件数は救急出動を除き163件(町外への出動を含む)で、前年に比べ8件の減。そのうち、火災出動件数は12件で、前年に比べ3件の増となりました。また、消防職員延べ879名、消防団員延べ95名が活動しました。



2019年 災害出動の内訳 (全163件)

| | |
|-----|------|
| 警戒 | 112件 |
| 救助 | 35件 |
| 火災 | 12件 |
| その他 | 4件 |

※町外への出動を含む

| | |
|----|--|
| 警戒 | ドクターヘリ離着陸支援、火災報知設備の誤作動に伴う出動など |
| 救助 | 交通事故などにより脱出できない人を救出する出動など ※山岳救助15件 |
| 火災 | 建物や車両などが燃えたときに消火活動を行うための出動 ※建物火災8件(5件)、その他火災4件(2件)。()内は町内の件数 |

救急出動件数は、前年に比べ35件増の844件(町外への出動を含む)、799人の傷病者を搬送しました。そのうち、外国人搬送が前年に比べ12人増の132人となり、全体の16・5%を占めています。平成21年ごろより外国人搬送が増加し始め、現在は当時と比べて約10%も増加しています。
なお、一般負傷のうち、スキーやスノーボードによる事故で132人が搬送されました。

新型肺炎やインフルエンザの予防に 正しい「手洗い」できていますか

新型肺炎の流行が続いています。感染の予防として、マスク着用や咳エチケットと同様に、こまめな手洗いを心がけましょう。

- 流水でよく手を濡らした後、せっけんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲を伸ばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすり、指の間も洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首まで洗ったら十分に水で流し、清潔なタオルでよく拭きます。

☎ 福祉医療課保健指導係 22-1144

小学生・中学生なら誰でも参加できます 第22回町長杯GS大会を開催

■日程／4月4日(土)
■場所／ニセコグラン・ヒラフスキー場
■当日のスケジュール／

| | |
|----------|----------------------------|
| 受付 | 7時45分 |
| 開会式 | 8時10分 |
| インスペクション | 9時00分～9時30分 (入場制限9時20分) |
| 競技開始 | 10時00分～ |
| 表彰式 | 競技終了後 |

■申込み／総合体育館に設置された参加申込書に必要事項を記入し、参加料2千円を添えて、3月24日(火)までに同館へ提出
☎ 総合体育館 22-2288

第7回ニセコグラン・ヒラフカップ
4月2日(木)・3日(金)には同スキー場にて、国際スキー連盟(FIS)公認アルペンスキー大会を開催。国内外の有力選手の迫力ある滑りを、間近に観戦してみませんか。